

## 『高校生のための道徳教科書』の各章のタイトル等一覧

道徳の授業で何を学ぶのか？	中山 理
道徳とは何か？	
高校生でも道徳を学ぶ意義は大きい	
21世紀のグローバル時代に求められる人間力	
このような視点で道徳を考えてみませんか？	
遭難したメキシコ人を救った御宿の村人	中山 理
《ナラティブ》 サン・フランシスコ号への救援活動	
本多忠朝と徳川家康が見せた接遇	
惻隱の情が歴史の歯車を動かす	
《きづきのコラム》 日露戦争中、ロシア兵を救助	
命は一回限りで、唯一なもの	水野修次郎
《ナラティブ》 『100万回生きたねこ』	
《きづきのコラム》 愛の種類	
生きる意味：何かがつ	
人間の創造性と人間らしさ	宮下和夫
《ナラティブ》 詩人レベッカ	
《きづきのコラム》 創造性や可能性をはぐくむもの	
「悩み」こそ、人生にとって意義あるもの	竹政幸雄
《ナラティブ》 人は何のために生きているのか	
《きづきのコラム》 「こころ」があるからこそ生きていく	
心に残る言葉による道徳教育	江島頭一
《ナラティブ》 130年前の道徳の教科書	
《きづきのコラム》 古典の言葉を「自分のものにする」	
日常の中にある素敵な言葉	
見返りを求めない心	仲佐健治/中山 理
《ナラティブ》 稲むらの火	
《きづきのコラム》 台湾嘉南平原の父」八田与一の生涯	
つながりの中で生きている	笠間芳幸
《ナラティブ》 親子のつながりの申で生きている	
《きづきのコラム》 「性は相近し、習いは相遠し」	
《ナラティブ》 社会のつながりの中で生きている	
《きづきのコラム》 「自分の番 いのちのバトン」相田みつを	

「生きる」とは、ということなのか？ 中山 理

《ナラティブ》 「僕は絶対あきらめない」

《気づきのコラム》 両親の想いを読みとろう

働く意味を考える 竹政幸雄

《ナラティブ》 キャリア教育が目指していること

《気づきのコラム》 人はなぜ勉強するのか

夢を実現する方法 中山 理

《ナラティブ》 「大好きなこと」が出発点—宇宙飛行士山崎直子さんの話

《気づきのコラム》 夢に向かって進むために何が必要か

One for All, All for One—ホペイロという仕事 江島頭一

《ナラティブ》 ホペイロという仕事

《気づきのコラム》 全体の中の一員であることの自覚と責任

公共の場のマナーを考える 仲佐健治/中山 理

《ナラティブ》 エピソード1：昼休みの購買で

エピソード2：電車内で

《気づきのコラム》 イギリスのマナー事情

友だち関係について考える 宮下和大

《ナラティブ》 「やさしいきびしさ」「きびしいやさしさ」

友だちいないと不安だ症候群

《気づきのコラム》 君子は和して同ぜず

人とのぶつかり合い・トラブル解決には 水野修次郎

《ナラティブ》 誰がドアを壊したのか

《気づきの;コラム》 ハワイ式の解決方法ホーオポノポノ

謝罪すること

人とのぶつかり合い・トラブル解決には(事例編) 水野修次郎

《ナラティブ》 この事例をどう考えますか

《気づきのコラム》 人との関係を考えるために